神内小だより

紀宝町立神内小学校
令和４年１２月１日発行

「すべての子どもが互いに認め合い、安心して夢中に学び合える学校」

朝晩の冷え込みが厳しくなり、冬の到来を思わせる季節となりました。先日の『神内小のつどい』は、保護者の皆様の参観が各学年のみと制限された中ではありましたが、無事開催でき、これまでの学習の取り組みの成果を発表することができました。そして、児童の精一杯取り組む姿に対して、皆様からの多くの温かい拍手をいただきました。子ども達にとって、達成感と自信、今後へのやる気となりました。ありがとうございました。

いよいよ２学期もまとめの月を迎えます。寒くなり体調を崩しやすい時期です。健康管理を引き続きご協力、よろしくお願いいたします。

【前期子ども会役員のみなさん、お疲れさまでした！】→

後期子ども会集会（11/15）で、前期子ども会３役から退任のあいさつがありました。それぞれの思いを聴きながら、３人の成長をとても感じた瞬間でした。紹介します。

【前期会長：更谷　なのは　さん】

私が会長になってよかったなあと思ったことがあります。

まず、私が会長に立候補した理由は、**この学校を明るく楽しい学校にしたかった**のと、**人前でしゃべれるようになりたかった**からでした。

そして、会長になれて、実際、楽しかった時もあったし、緊張した時もありました。例えば、初めて運動会ではじめのあいさつをした時が、一番きんちょうしました。でも、**運動会が終わって、先生や友だちや家族が、「よくがんばったね。」と言ってくれたので、もっとがんばろうと思いました。**

そして、後期の会長さん、副会長さん、書記さん、本当にがんばってほしいです。ありがとうございました。

【前期副会長：畠　花菜　さん】

私が子ども会をして良かったことは、**自分で考え、自分から話したり、たくさん協力したりすることができたことです。**

私は、話すことが苦手だったし、自分から考えるのも苦手でした。でも、子ども会に入って、色々できるようになりました。

とても良い経験になるので、ぜひ、みなさんも子ども会の役員にチャレンジしてみてください。

【前期副会長：塚田　新菜　さん】

子ども会では、司会をしたり、みんなの前でしゃべったりする機会がたくさんありました。

やってみて良かったと思ったことは、全校遊びを開いたときに、低学年の子たちが、「楽しかった。」などと言ってくれたから良かったです。

みなさんもぜひ、子ども会の役員をやってみてください。

【前期役員から→後期子ども会役員の3人にタスキをつなぎました！よろしくお願いします!!】

【後期 会 長：6年 井賀 真央さん】
【後期 副会長：5年 更谷 和道さん】
【後期 書 記：6年 久保 輝晃さん】
『明るく楽しいと思える学校をめざして、全校遊びもたくさん企画していきます！』

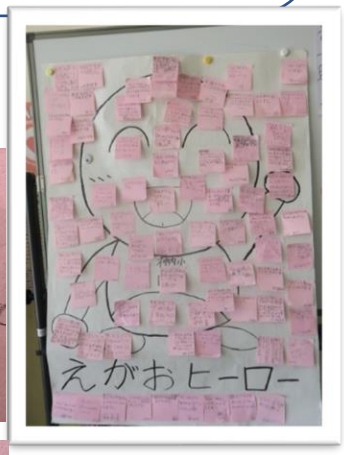
★ピンクシャツ運動に取り組みました★11.15～11.22

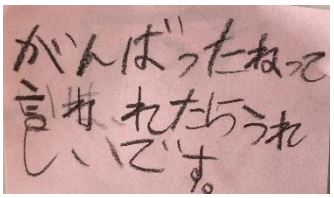
全校のみなさんにお知らせです。みなさん、『ピンクシャツ運動』について知っていますか？

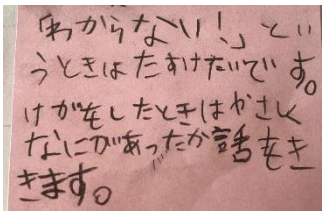
ぼくたち子ども会は、**みんなが毎日楽しめる学校**にしようと思い、**みんなにかけられてうれしい言葉**や**困っている人がいたら自分に何ができるか**を**一人ひとり考えてほしい**です。

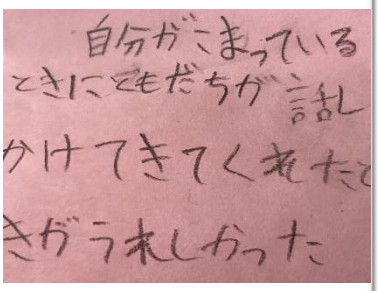
そこで、考えたことを。ピンク色の紙（ふせん）に書き、神内小マスコットキャラクター（4 年：鈴木昴さん作）にはり付けていきたいと思います。みんなで、楽しい学校にしていきましょう。

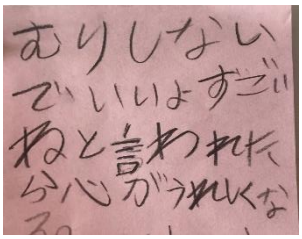
全校の児童一人ひとりの思いをピンクのふせんに書いて、『えがおヒーロー』いっぱいに貼られました！ →→→→→

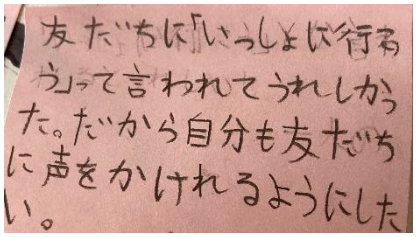


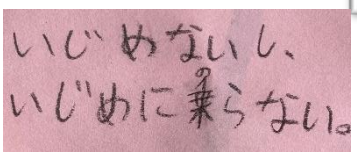












12月の予定

December

＊12/ 1（木）：街頭指導・お話会・授業参観
＊12/ 2（金）：スクールカウンセラー来校（AM）
＊12/ 5（月）：防災学習会（5 年生：5・6 限目）
＊12/ 7（水）：薬物乱用防止教室（6 年生：1 限目）
＊12/ 13（火）：芸術鑑賞会（全校：1・2 限目）、スクールカウンセラー来校（AM）
＊12/15（木）：杉山亮さん物語ライブ（3・4 年生：2 限目、1・2 年生：3 限目、5・6 年生：4 限目）
＊12/16（金）：集金袋配付予定
＊12/20（火）：スクールカウンセラー来校（PM）、矢渕中生活体験会（6 年生：PM）
＊12/21（水）：街頭指導、大掃除①（5限目）
＊12/22（木）：給食最終日、大掃除②（5限目）
＊12/23（金）：終業式
◇1/10（火）：始業式
◇1/11（水）：平常授業・給食開始、街頭指導

【神内小学校ホームページ 神内小学校で検索して ご覧ください】＜次ページもご覧ください＞

【ぜひ読んでみてください!】

後期子ども会集会（11/15）で、図書委員が図書室にあるおススメの本を紹介してくれました。
おうちの方も一緒に読んでみませんか!お子さんに「学校から借りてきて!」と声をかけてみてください。
『家読』のきっかけになりそうですね!!

<紹介者:6 年加納りゅうじさん>
【題名:都市伝説パート3】

この本は、23 この都市伝説を書いた本で、とてもおもしろいです。文字だけですが、たまに身震いするくらいこわいです。
特におススメの話は、「おばけ病院」です。最後におばけの正体が・・・。
ぜひ読んでみてください。

<紹介者:6 年山門こうたさん>
【題名:ようかいむらのどんどんまつり】

この本は、ようかいたちが『どんどこまつり』に行くお話です。
あかなめとかまいたちのようかいが色々な屋台に行っている時に、ざしきわらしがおさいふをなくしてしまいました。
その後はどうなるのでしょうか?
ぜひ読んでみてください。

<紹介者:5年坂地しょうせいさん>
【題名:ハワード・カーター】

ハワード・カーターは、ツタンカーメン王の墓を見つけた人です。
17 さいで夢の中でツタンカーメン王の名前を知りました。
ほとんどの王の墓はあらされていたけど、初めて未盗掘（だれにもほりおこされていない）の墓を見つけた人です。
ぜひ読んでみてください。

<紹介者:5年中前かんたさん>
【題名:藤子・F・不二雄】

この本は、『ドラえもん』の作者藤子・F・不二雄さんの人生のお話です。
手塚治虫さんのマンガを見て、マンガ家になろうと思ったそうです。
ドラえもんやパーマンのマンガがすきな人は、ぜひ読んでみてください。

<紹介者:5年倉本るきさん>
【題名:おたすけこびとのクリスマス】

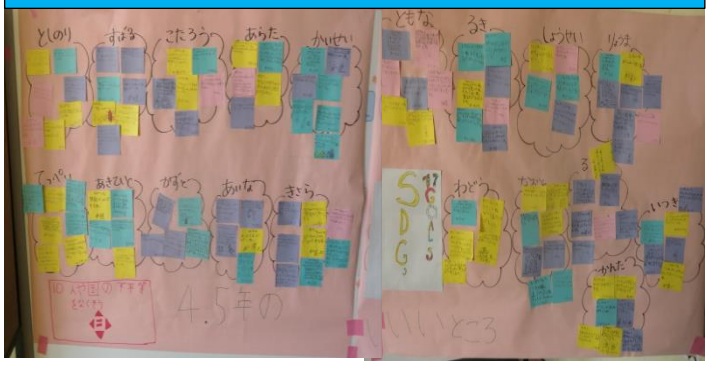
この本をしょうかいする理由は、いろんな色のこびとが出てきてすごくかわいいからです。もう一つは、この本の一番さいごの場面では、こびとがクレーン車にのって、いろんな家のクリスマスプレゼントをはこんでいくところがよかったからです。

<紹介者:4年小山あらたさん>
【題名:エネルギー危機のサバイバル 2】

中東の火力発電所が停止し、全国で停電が起こりました。
ジオたちはこの後、どうなっていくのか?
ぜひ読んでみてください。

神内小のつどいに向けて、一人ひとりのめあてを決めて取り組みました！

4年生神内小のつどいに向けての取り組み
『わたしたちのSDGｓ』より
「10　人や国の不平等をなくそう」



１年生算数科・５年生算数科の公開授業研究会を実施しました！

*～「すべての子どもが互いに認め合い、安心して夢中に学び合える学校」*をめざして～

今年度は、全学年の授業を年間８回に分け、公開授業研究会を実施しています。紀宝町内（外）の小中学校を中心とした教職員の方々にも公開し、授業後子ども達の学びの様子について協議会で研修を行い、授業改善に向けて取り組みを進めてきています。

◆11月9日は、**1年生算数『くりさがりのあるひきざん』**を公開しました。13−9の計算の仕方を、ペアでブロックを操作しながら考えていきました。自分の考えをお互いが相手に伝え、聴き合いました。説明するためにブロック操作の過程を図（ブロックの操作を絵で表したもの）で書き表していきました。**子ども達は、すごい集中力で問題に取り組んでいました。**この日は、発展課題として20−4にもチャレンジしました。**答えが出ればよいのではなく、困った時にはペアの子に訊き、どう考えたかを操作を通して考え、友だちに伝えることに夢中になっていました。**友だちの考えが自分と同じか、似ているか、違う考えかを考えながら聴くことは中学年でもまだまだ難しい所ですが、ペアで操作しながら伝え合ったり、図で書き表したりすることを1年生から日常的に続けていくことで、学習の定着に繋がっていくことを実感した授業でした。

◆11月25日は、國學院大学教授の齋藤智哉先生を講師に迎え、午前中は全学年の授業の様子を観ていただき、5限目は提案授業として**5年生算数『ならした大きさを考えよう（平均）』**を公開しました。平均をどうつかうか？をめあてとした課題でした。「わからないことをわからないと言える」雰囲気作りと、「どのように考えたか、立式に至るまでの過程を図や絵をもとにペアの子や全体に伝えたり、文章に書いてまとめたりする活動」を日常的に行っている様子がよく伝わってきた授業でした。最後の発展課題

> 『ゆきさんは、2学期（9月、10月、11月、12月）に1ヶ月平均4冊』
> 本を読むことを目標にしました。しかし、11月が終わって、1ヶ月平均3冊でした。
> 目標を達成するためには、12月は何冊読めばいいでしょうか。』

では、子ども達にとって難しい課題でしたが、**どの子も一人にならない、最後まであきらめない集中力**を感じました。「どういうことやろ…？」とつぶやきながらペアの子の考えを真剣に思考を働かせながら聴いている姿、わからないと困っている子にいろいろな方法で関わり続ける姿、全体である一人の子の考えを聴いた後自分の言葉で伝え直す中で新たな疑問を持つ姿…。学びに向かう素敵な子ども達の姿がたくさんありました。

＊今回の2つの授業の子ども達の姿から、**ペアの子が聴いてくれる安心感が、学び続ける意欲につながっている**ということを実感しました。